

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：3/3(月)、10(月)、17(月)、24(月)、27(木)、31(月)

おんぶーぶー

(矢野アケミ、童心社)



おんぶ、おんぶ、おんぶーぶー。おんぶーぶー！青いくるまをおんぶした赤いバス、スクーターをおんぶしたバイク、小さなプロペラ機をおんぶした飛行機。みんなが着いたところは…。ページが大きく広がるしかけ絵本。

あたたかな手ーなのはな整骨院物語ー

(濱野京子、偕成社)



すこしでも誰かの痛みや苦しみをやわらげることができたらー。人に触れるのが苦手だった新人柔道整復師の春哉と整骨院の人々、そして地域ネコのマルがつむぐ優しい物語。

戦略大全孫子

(海上知明、P H P 研究所)



「孫子」の兵法を、日本の戦国武将や曹操らが決戦にどう具現化したか。戦略論・組織論の王者「孫子」の基礎知識から成立過程、ビジネス戦略への応用までを名将の合戦、戦争を例に解説。講座内容等を元に書籍化。

セルフイの死

(本谷有希子、新潮社)



フォロワー数を増やそうと常に死力を尽くしているミクル。何もかもうまくいかず七転八倒し、あらゆる希望が根絶やしになった時、ついに訪れた、バズリの先に見えた真実とは…。『新潮』掲載を単行本化。

お知らせ

- ▶テーマ展示「あなたは犬派？猫派？」「ちいさなえほん」
- ▶絵本のよみきかせ会 毎週土曜日 午後2時から
- ▶「自殺予防月間」「女性の健康週間」
- ▶図書館利用の際には、マイバッグをお持ちください。
- ▶読みたい本が図書館にない場合は、リクエストサービスが利用できます。

入館者数と貸出冊数

R7.1月	入館者数	6,163人
	貸出冊数	11,758冊

紹介文：TRC MARC

歴史探訪

大垣新四国八十八ヶ所巡礼

聖地や霊場を回り、信仰を深める巡礼は、平安時代から行われ、戦国時代からは一般にも広まりました。江戸時代には古くから行われた西国三十三ヶ所巡礼や四国八十八ヶ所巡礼を模して、各地に三十三ヶ所や八十八ヶ所の巡礼コースができ、信仰のためだけでなく日常を離れた物見遊山を兼ねたものとして地域に定着していきました。

大垣新四国八十八ヶ所巡礼は、順路案内図から、大正頃の成立と考えられています。現在の大垣市から垂井町を通り、池田町、神戸町までの八十八の寺院を巡るようになっていました。

垂井町では綾戸の光堂寺、表佐の薬師寺や阿弥陀寺、宮代の正行院や朝倉真禅院、垂井の金蓮寺や玉泉寺、岩手の菩提寺や禅幢寺、府中の清蔵寺や忍勝寺など、現在、廃寺となっている寺を含めて二十五の寺院が載っています。



▲大垣新四国八十八ヶ所巡路案内

『垂井町史』通史編・史料編

タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館で販売中 各4,000円
(タルイピアセンターロビーで展示しています)